

ハードラインH-250B

鉛・クロムフリー



長年の実績と信頼をいただいている加熱型塗料です。

国土交通省をはじめ各官公庁で採用されており、安定した品質と性能は、定評を得ております。

■特長

1.乾燥性に優れ、高能率である

塗布後3～4分(23℃)で乾燥しますので、交通阻害が少なく、安全に作業ができます。

3.耐久性が優れている

特殊樹脂を使用し、溶剤分が少ないため、常温型塗料の約2倍の膜厚が得られ、耐久性が非常に優れています。

2.夜間視認性が良好

ガラスビーズの固着性が優れているため、長期間にわたって良好な夜間反射を保持します。

■ハードラインH-250B品質規格

試験項目		品質 (JIS K 5665 2種B)
容器の中の状態		かき混ぜたとき、堅い塊がなく、一様になる
密度 (23℃) g/cm ³		1.3以上
粘度 KU値		90～130
加熱安定性		安定している
塗膜の外観		異常がない
タイヤ付着性		タイヤに付着しない
隠蔽率 %	白	97以上
	黄色	80以上
拡散反射率 (白に限る) %		80以上
にじみ	白	にじみがない
	黄色	にじみがない
耐摩耗性 (100回転当たりの摩耗減量mg)		500以下
耐水性		異常がない
耐アルカリ性		異常がない
加熱残分 (質量分率%)		65以上
ガラスビーズ付着性		塗膜にむらなく付着する
ガラスビーズ固着率 %		90以上
塗膜中の鉛の定量 (黄色に限る) (質量分率%) ^{a)}		0.06以下
塗膜中のクロムの定量 (黄色に限る) (質量分率%) ^{a)}		0.03以下

a) 白については、鉛及びクロムの化合物を含有していないため、この試験は適用しない。

ハードラインH-250B

■用途

- 中央線、境界線、外側線、図示標示等

■塗料の温度管理

良好なスプレーパターンを得るには、塗料を適正温度範囲(50～60℃)で使用してください。

- ※塗料温度は60℃以上にしないでください。
極端に高くなると変色の原因となります。

■色 白、鉛・クロムフリー黄

■施工上の注意事項

1. コンクリート面への施工について

コンクリート舗装は、アルカリ分とコンクリートのレイトランス(コンクリート打設後に現れる浮遊物=あく)があるため、付着阻害を生じる場合がありますので、下記要領にて塗装してください。

- コンクリート打設後、3週間以上の養生期間を置いてから塗装を行ってください。
- ワイヤーブラシ等でレイトランスを除去し、路面清掃を徹底してください。
- コンクリート舗装の場合は、#800TYプライマーを使用してください。
- 旧塗膜があり、旧塗膜が著しく劣化している場合は、除去した後、#800TYプライマーを使用してください。

■取扱上の注意事項

吸入すると中毒をおこすおそれがありますから、取扱いには下記の注意事項を守ってください。

1. 取扱い作業場所には局所排気装置を設けてください。
2. 容器から出し入れするときは、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、砂等を散布したのち処理してください。
3. 取扱い中は、できるだけ皮膚にふれないようにし必要に応じ、有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、保護手袋、前掛け等を着用してください。

■全般的注意

- (1) 製品ご使用の際には、当販促物の他、製品本体記載の注意事項およびSDS(安全データシート)・施工仕様書をよくお読みください。
- (2) 改良等のため、①製品の中身・仕様 ②販促物の内容等は将来予告なしに変更する場合があります。
- (3) 当販促物に表示してあります塗り面積、工法はあくまでも

■標準塗装仕様例

(ロス含む)

材 料	仕 様	15cm幅のライン1,000m当たりの使用量
塗 料		70L
ガラスビーズ		59kg

- 注-1 塗装仕様は、発注官庁により異なる場合があります。
- 注-2 塗料は、50～60℃に加温して使用してください。

■容 量

石油缶：14L、ドラム：160L

2. 機械施工について

本製品の塗装後、ハードラインC-4000、H-100を引き続き塗装することができます。それ以外の製品については、施工機械を洗浄後に塗装してください。また他社の製品との混合は避けてください。

3. その他

- 塗料は希釈しないで使用してください。
- 降雨直後等の濡れている路面への施工は避けてください。
- 凍結路面および凍結防止剤散布面への施工は避けてください。
- 塗装面の泥、油等は除去してから塗装してください。
- 塗料はよく攪拌してご使用ください。
- 必要以上の厚塗りは乾燥を遅らせ、また逆に薄塗りは耐久性が劣る原因になりますので、適正塗布量で塗装してください。
- マーカ-の洗浄には、合成シンナーNo.4を使用してください。

4. 取扱い後は、手洗いおよびうがいを充分行ってください。
5. 作業衣等に付着した場合は、その汚れをよく落としてください。
6. 一定の場所を定めて貯蔵してください。
7. クロム酸鉛は入っておりません。引火性の高い溶剤を使用していますので御注意ください。

火気厳禁・第一石油類・危険等級II

設計上の標準的な数値です。塗装の際の諸条件によって増減する場合があります。

- (4) 製品本体および当販促物に記載されている、定められた用途以外には使用しないでください。またご使用方法等につきまして不明の点がございましたら、必ずご使用前に当社にお問い合わせください。

アトミクス株式会社

■道路事業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6 TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300

■営業部 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6
■受注センター 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町沼和沼6
■大阪支店 〒574-0053 大阪府大阪市東淀川区2-22
■札幌営業所 〒001-0014 札幌市北区北十四条西1-2-5(三晃ビル403)
■仙台営業所 〒982-0011 仙台市太白区長町6-8-7(ハイコートアイ1F)
■新潟営業所 〒950-0982 新潟市中央区堀之内南2-19-14(和合ビル)
■名古屋営業所 〒462-0043 名古屋市中区八代町1-9(北村ビル2F)

TEL(03)3969-1552(直通) FAX(03)3968-7300
TEL(0480)85-3111(代表) FAX(0480)85-3112
TEL(072)872-3111 FAX(072)872-1222
TEL(011)738-6070 FAX(011)738-6071
TEL(022)249-7371 FAX(022)249-7372
TEL(025)244-8011 FAX(025)244-8012
TEL(052)914-3900 FAX(052)916-0892

■広島営業所 〒738-1734 広島市安佐北区口田1-8-17(小夫家ビル)
■福岡営業所 〒812-0863 福岡市博多区金の隈1-33-31
■久喜工場 〒346-0101 埼玉県久喜市高瀬町沼和沼6(久喜高瀬工業団地内)
■岡山工場 〒708-1312 岡山県藤田郡赤松町柿502-11(奥山工業団地内)
■加須工場 〒347-0017 埼玉県加須市南篠崎1-12-1(加須工業団地内)
●本社 〒174-8574 東京都板橋区舟渡3-9-6

TEL(082)845-2202 FAX(082)845-2203
TEL(082)503-5200 FAX(082)503-5308
TEL(0480)85-7931 FAX(0480)85-3112
TEL(0868)36-7000 FAX(0868)36-7010
TEL(0480)65-1159 FAX(0480)65-7146
TEL(03)3969-3111(代表) FAX(03)3968-7300